



祝! 「わかやま環境大賞」を受賞!

環境保全に関する実践活動が他の模範となる団体や個人を表彰し、その活動事例を広く県民に紹介することにより、県民の環境保全に関する自主的な取り組みを促進することを目的として創設されているわかやま環境賞。16回目となる今回、当町の「住民との協働による3Rと廃棄物減量の取り組み」が大賞を受賞しました。

「分ければ資源、混ぜればただのゴミ」を合言葉に、日頃から住民の皆さまにお願いしているゴミ分別。審査員からは住民の分別意識や、ゴミステーションを管理する区の自治意識の高さがすばらしいとの講評をいただきました。



有田川町の3Rとは

Reduce (リデュース) 減らす

- ・コンポスト無償貸与
- ・生ゴミ処理機の購入補助
- ・「生ゴミダイエットキャンペーン」(どんどんまつりで水きりネット配布)

この2つは住民の皆さまの努力で削減できた資源ゴミ収集運搬処理費用を積み立てた基金を活用しています!



コンポスト無償貸与



生ゴミ処理機の購入補助など

Reuse (リユース) 繰り返し使う

- ・子ども服バザー

町内各保育所に回収ボックスを設置。どんどんまつりなどで子ども服を格安で販売。なお、その収益は絵本代として各保育所に還元しています。

Recycle (リサイクル) 再資源化する

- ・ゴミ集積のステーション化
- ・ゴミ分別の徹底

合併当初約3200万円かかっていた資源ゴミ収集運搬処理業務が、年間210万円の収益に!



家庭ゴミ総合案内